

PH / 温度モニター

取扱説明書



はじめに

pH・温度モニターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、今後の参考のために保管してください。

特徴:

- バックライト付き大型ディスプレイ
- 小型サイズ
- 正確なpHと温度の読み取り
- バッテリー低下インジケータ
- °C /°Fを切り替えることができます
- 単三電池4本で電力を供給します
- マルチポイント校正
- ワンボタン校正

付属品

- pHと温度モニター
- 単三電池4本
- 内蔵温度プローブ
- 交換可能なpHプローブ
- 校正バッファーストパウダー(pH 7.0, pH 4.01, pH 10.01)
- 2つの壁に取り付けられるハンガーとナイロンネジ
- 取扱説明書

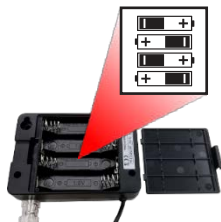
電源供給

メーターは4つのAAバッテリーで駆動されます。以下
の場合はバッテリーを交換してください。

- LCDの低バッテリーアイコンが点滅します。
- メーターをオンにすることはできません。

バッテリーを取り付けるには:

1. メーターの電源を切り、バッテリーカバーを取り外します。
2. 古いバッテリーを4つの新しいAAバッテリーと交換します。
3. バッテリーが所定の位置にあり、極性が正しいことを確認します。
4. バッテリーカバーを元に戻します。



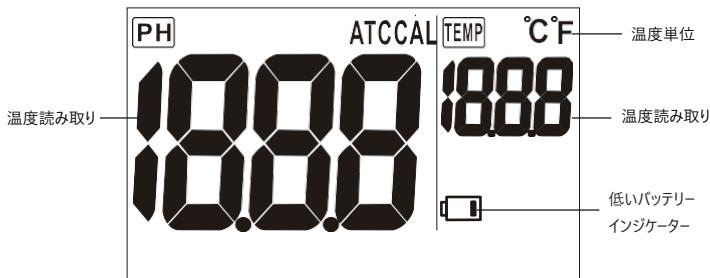
注意:

1か月以上使用しない場合は、メーターからバッテリーを取り外してください。バッテリーをメーターに入れしないでください。

部 件



校正インジケータ



ボタン:



電源スイッチ

短押ししてメーターをオンまたはオフにします。







バックライト/アップボタン

測定モードでは、ボタンを押してバックライトを30秒間オンにします。キャリブレーションモードで、ボタンを押して値を増やします。



単位/校正/ダウンボタン

短く押しすと、°Cと°Fの単位が切り替わります。長押ししてキャリブレーションモードに入ります。キャリブレーションモードで、ボタンを押して値を減らします。

- 1** プロブの状態を確認してください
プロブからプロブ保護ボトルを取り外し、電極を露出させます。pHガラス球の外観を確認してください。pHガラス球は統合され、透明で、乾燥していない必要があります。
- 2** メーターの電源を入れる
バッテリーの取り付けについては、最初に上記の電源セクションをお読みください。電池を取り付けたら、 ボタンを短く押してメーターの電源を入れます。オフにするには、もう一度  ボタンを押します。
- 3** 読み取り値を取得します
電極を試験溶液に浸し、穏やかに攪拌します。pHと温度の読み取り値がLCDに表示されます。pHモニターは、最初の5分間で毎秒読み取り値を更新します。その後、省電力モードになり、10分ごとに読み取り値を更新するだけです。このようにして、少なくとも3か月のバッテリー寿命を提供できます。
- 4** 温度単位スイッチ
メーターの温度単位は既定で°Cです。 ボタンを短く押すと°Fに切り替わります。
- 5** スマートバックライトデザイン
暗い環境で測定値を表示するには、 ボタンを押してバックライトを30秒間点灯させます。バックライトがオンの間、読み取り値は毎秒更新されます。
- 6** 壁に取り付ける
このpHおよび温度計は壁に簡単に取り付けることができ、サポートバーに掛けることができる壁取り付けハンガーが付いています。

壁に取り付けられるハンガー ▶



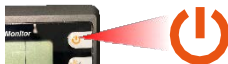
校正は出荷前に実行されますが、それでも必要であり、定期的に行う必要があります。少なくとも2点校正を実行することをお勧めします。これは、pH7から開始できます。

新しいpH校正バッファを使用し、再利用しないでください。

- 1 粉末の各パケットを250mlの蒸留水に注ぎ、すべての粉末が溶解するまで、30秒間穏やかに攪拌します。




- 2 メーターの電源を入れます。





- 3 電極をpH7.0 (pH4.01またはpH10.01) の緩衝液で固定します。



- 4  ボタンを1秒以上長押しして、pH校正モードに入ります。LCDに「CAL」アイコンが表示され、LCDにpH値7.0 (4.01、または10.01) が表示されます



- 5 読み取り値が安定し、表示値が7.0 (4.01または10.01) でない場合は、ボタン  あるいは  を押して、7.0 (4.01または10.01) に一致するまで読み取り値を調整します。調整可能な範囲は、3.50～4.50、6.50～7.50、および9.50～10.50です。



- 6 読み取り値が安定し、動作がなくなると、メーターは自動的に校正データを保存し、15秒以内に校正モードを終了します。画面に「SA」、「End」の順に表示され、校正が完了したことを示します。



- 7 次の校正の前に、プローブを蒸留水ですすいでください。

- 8 pH4.01およびpH10.01について、手順3～7を繰り返します。3つのソリューション校正が完了すると、校正が完了します。



注：バッファが正しく挿入されていない場合、またはプローブが損傷している場合、または経年劣化している場合、メーターは10秒後に自動的に校正モードを終了します。テキスト「End」が10秒後にLCDに表示され、その後通常の状態に戻ります。

pH 範囲	0.00~14.00
pH 精度	+/-0.1
pH 分解能	0.01
温度 範囲	-5.0~60.0 C
温度 正確さ	+/-0.5 C
温度 分解能	0.1
ATC	ATC
LCDサイズ	26(H)x44(W)mm
動作温度	0~50 C
動作RH%	湿度 < 80%
保管温度	-10~50 C
ストレージRH%	湿度 < 90%
センサーの寿命	>3か月 (適切なメンテナンスあり)
寸法	90(L)x63(W)x31(H)mm
電池	AA x 4pcs
バックライト	緑のバックライト

- 電極を保護および保管するために保管ボトルを使用して、pHガラス電球を常に湿らせておいてください。
- 次に使用する前に、必ずpH電極を蒸留水ですすいでください。
- pH電極の寿命を延ばすために、ガラス球に触れたりこすったりしないでください。
- 電極が汚れていないことを確認してください。
- 測定の合間に、電極を蒸留水ですすいでください。電極が水と混和しない溶剤にさらされた場合は、蒸留水と混和する溶剤で洗浄してください。エタノールまたはアセトンを使用し、蒸留水で注意深くすすいでください。



電源を入れますが、表示されません

- 電源ボタンを押す時間が100mS以上であることを確認してください。
- 電池が所定の位置にあり、極性が正しいことを確認してください。
- 新しい電池と交換して、もう一度お試しください。
- バッテリーを1分間離してから、元に戻します。

読み取り値が変化なし

pHモニターは、最初の5分間、毎秒読み取り値を更新します。次に、省電力モードに入り、電力を節約するために10分ごとに読み取り値を更新するだけです。いつでも読み取り値を更新するには、バックライトを押します。バックライトがオンの場合、読み取り値は毎秒更新されます。

LCDディスプレイ“ - - - ”

pHが範囲外で、酸性/アルカリ性が高すぎます。

“H.” 或いは “L.”

温度が範囲外で、寒すぎる/または暑すぎる。

pH値は急速に変動します

電極が水に浸かっているが、空気にさらされているのは正常です。

応答が遅い

電極を水道水に10～15分間浸してから、蒸留水で十分にすすぐか、一般的な電極クリーナーでプローブを洗浄します。